

平成23年度 事業計画案

I. 基本計画

1. 地域医療推進と臨床検査の普及啓発に関する事業
 - 1) 大阪府民の健康増進と福祉の向上をめざし、関係団体と協力して地域医療を推進する
 - (1) 社団法人日本臨床衛生検査技師会及び近畿臨床衛生検査技師会の事業に協力する
 - (2) 大阪府地域医療推進協議会の事業に協力する
 - (3) 地域公共団体が行う地域保健事業に協力する
 - 2) 臨床診断と予防検診に重要な役割を果たしている臨床検査の意義と正しい知識の普及をはかる
2. 組織の強化拡大および会員権利の確立
3. 臨床検査技師、衛生検査技師の倫理の高揚および質の向上に関する事業
 - 1) 講演会、セミナー、研修会等の開催
 - 2) 生涯教育講座の開催

II. 事務局

公益認定を受けることに大きなウエイトを置く
具体的には公益社団法人認定に向けて定款の改定をするとともに計算書類、その他必要書類を作成し、今年度中には申請手続を済ませ、次年度は公益社団法人として出発することをめざす

1. 公益社団法人移行認定に向けての整備 総務部
 - 1) ホームページ掲載内容の見直し
 - 2) 大臨技情報紙(大臨技ニュース等)の検討
 - 3) 定款の改定
2. 事務体制の確立と強化 総務部
 - 1) 会員管理システムの充実
 - 2) 財務管理の充実
3. 関連団体との交流 渉外部
4. 府民公開講座の推進 渉外部

5. 社会貢献活動の推進 渉外部
 - 1) 献血推進に関する協力
 - 2) 障がい者への理解と協力
6. 大臨技臨床検査技師自賠責保険の管理 総務部
7. 日臨技関西支部および近畿地区連絡協議会との連携 総務部
8. 予防啓発事業の推進 渉外部

III. 事業局

事業の企画推進にあたっては、各部一体となって対応することで、学術・組織活動の強化拡大と充実をはかり、より多くの事業により多くの会員が参加できる体制の確立をめざす

1. 学術
 - 1) 部門別研修会・講習会の開催
 - 2) 部門間交流事業の開催
 - 3) 他団体との学術交流活動への対応
 - 4) 公益活動として学術部講演会(公開講演会・他職種公開講演会)の開催
 - 5) 府下教育機関との共同事業(大臨技教育セミナー)を開催
2. 情報組織
 - 1) 新入会員研修会(6月 大臨技事務所)
新入会員、未入会者を対象に技師会活動について理解を深めるための研修会
 - 2) 技師長会(2月 場所未定)
検査室の管理運営に役立つ情報の提供および施設間の連携をとり、組織の強化につなげる
 - 3) 他職種合同研修会(日程・場所未定)
検査技師および他職種従事者を対象とした ICT 活動における横断的研修会

- 4) その他
チーム医療部門との連携により、技師のチーム医療への参画を支援

【チーム医療部門】

糖尿病療養指導部会

糖尿病療養指導定例勉強会

(4月、6月、10月、12月、会場：大阪鉄道病院)

テーマ： 糖尿病療養指導時の知識と技術の向上

糖尿病療養指導士の資格啓蒙、スキルアップ、認定取得単位

糖尿病療養指導士講演会(7月・2月 大阪大学中之島センター)

テーマ： 臨床検査技師のための療養指導士の充実および他職種との連携

ICT部会

定期講習会(6月、12月、会場未定)

テーマ： ICT活動に貢献しよう！
医療関連感染対策

ICNから学ぶ感染対策 NST部会

- (1) NST講演会1(5月、会場未定)
テーマ： NST加算取得から1年の報告
実践に向けての具体的な取り組み
- (2) NST講演会2(10月、会場未定)
テーマ： NST認定試験対策
NST専門療法士を目指して

生殖医療技術部会

- (1) 生殖医療講演会(2月、会場：大阪鉄道病院)
テーマ： 子宮内膜症に関する講演(予定)

3. 地区事業

- 1) 地域の会員相互の交流強化
- 2) 各支部における自由集会及び、地域医療フォーラムの開催
- 3) 府民参加型健康啓発事業に関する協力